【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-520287(P2004-520287A)
【公表日】平成16年7月8日(2004.7.8)
【年通号数】公開・登録公報2004-026
【出願番号】特願2002-545557(P2002-545557)
【国際特許分類第７版】
　Ａ６１Ｋ　39/395
　Ａ６１Ｋ　35/16
　Ａ６１Ｋ　38/00
　Ａ６１Ｋ　48/00
　Ａ６１Ｐ　13/10
　Ａ６１Ｐ　31/04
　Ａ６１Ｐ　31/12
　Ａ６１Ｐ　35/00
　Ａ６１Ｐ　35/02
【ＦＩ】
　Ａ６１Ｋ　39/395　　Ｄ
　Ａ６１Ｋ　39/395　　Ｎ
　Ａ６１Ｋ　39/395　　Ｙ
　Ａ６１Ｋ　35/16
　Ａ６１Ｋ　48/00
　Ａ６１Ｐ　13/10
　Ａ６１Ｐ　31/04
　Ａ６１Ｐ　31/12
　Ａ６１Ｐ　35/00
　Ａ６１Ｐ　35/02
　Ａ６１Ｋ　37/02

【手続補正書】
【提出日】平成16年10月29日(2004.10.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　動物の癌の治療に用いるための組成物であって、該組成物が1種以上の抗C3b(i)抗体、および癌細胞抗原に対して免疫特異的な1種以上の抗体を含んでなるものである、組成物。
【請求項２】
　少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が、癌細胞に結合したIgMまたはIgGに連結されたC3b(i)に対して免疫特異的である、請求項１に記載の組成物。
【請求項３】
　少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が、癌細胞上のタンパク質または脂質に連結されたC3b(i)に対して免疫特異的である、請求項１に記載の組成物。
【請求項４】

少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が、モノクローナル抗体またはFabフラグメントである、請求項１に記載の組成物。
【請求項５】
少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が、C3b(i)およびエフェクター細胞レセプターまたは抗原に対して免疫特異的な二重特異的抗体である、請求項１に記載の組成物。
【請求項６】
エフェクター細胞が、リンパ球、単球、マクロファージ、樹状細胞、好中球、ナチュラルキラー細胞、または赤血球である、請求項５に記載の組成物。
【請求項７】
エフェクター細胞が赤血球である、請求項６に記載の組成物。
【請求項８】
抗原がCR1、CR2、CR3、CR4、CD16、CD32、CD64、またはCD89である、請求項５に記載の組成物。
【請求項９】
二重特異的抗体がex vivoでエフェクター細胞と結合する、請求項５に記載の組成物。
【請求項１０】
モノクローナル抗体がヒトモノクローナル抗体またはヒト化モノクローナル抗体である、請求項１～４のいずれか１項に記載の組成物。
【請求項１１】
IgGを濃厚化した血漿をさらに含んでなる、請求項１に記載の組成物。
【請求項１２】
IgMを濃厚化した血漿をさらに含んでなる、請求項１または１１に記載の組成物。
【請求項１３】
1種以上の補体成分をさらに含んでなる、請求項１または１１に記載の組成物。
【請求項１４】
1種以上の補体成分をさらに含んでなる、請求項１２に記載の組成物。
【請求項１５】
動物の血漿をさらに含んでなる、請求項１に記載の組成物。
【請求項１６】
少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が治療用剤とコンジュゲートされたものである、請求項１に記載の組成物。
【請求項１７】
少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が検出可能な薬剤とコンジュゲートされたものである、請求項１に記載の組成物。
【請求項１８】
癌細胞抗原がCD20、Her2またはPMSAである、請求項１に記載の組成物。
【請求項１９】
癌細胞抗原に対して免疫特異的な少なくとも1種の抗体が治療用剤とコンジュゲートされたものである、請求項１に記載の組成物。
【請求項２０】
癌細胞抗原に対して免疫特異的な少なくとも1種の抗体が抗CD20抗体である、請求項１に記載の組成物。
【請求項２１】
癌細胞抗原に対して免疫特異的な少なくとも1種の抗体が抗Her2抗体である、請求項１に記載の組成物。
【請求項２２】
抗CD20抗体がリツキシマブ(rituximab)である、請求項２０に記載の組成物。
【請求項２３】
抗Her2抗体がトラスツズマブ(trastuzumab)である、請求項２１に記載の組成物。
【請求項２４】

癌細胞抗原に対して免疫特異的な少なくとも1種の抗体が、OvaRex、Panorex、BEC2、IMC-C225、Vitaxin、Campath I/H、Smart MI95、LymphoCide、Smart ID10、またはOncolymである、請求項１に記載の組成物。
【請求項２５】
少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が、癌細胞に結合したIgMまたはIgGに連結されたC3b(i)に対して免疫特異的である、請求項２０、２１または２４に記載の組成物。
【請求項２６】
少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が、癌細胞上のタンパク質または脂質に連結されたC3b(i)に対して免疫特異的である、請求項２０、２１または２４に記載の組成物。
【請求項２７】
少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が、モノクローナル抗体またはFabフラグメントである、請求項２０、２１または２４に記載の組成物。
【請求項２８】
少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が、C3b(i)およびエフェクター細胞レセプターまたは抗原に対して免疫特異的な二重特異的抗体である、請求項２０、２１または２４に記載の組成物。
【請求項２９】
エフェクター細胞が、リンパ球、単球、マクロファージ、樹状細胞、好中球、ナチュラルキラー細胞、または赤血球である、請求項２８に記載の組成物。
【請求項３０】
エフェクター細胞が赤血球である、請求項２９に記載の組成物。
【請求項３１】
抗原がCR1、CR2、CR3、CR4、CD16、CD32、CD64、またはCD89である、請求項２８に記載の組成物。
【請求項３２】
二重特異的抗体がex vivoでエフェクター細胞と結合する、請求項２８に記載の組成物。
【請求項３３】
モノクローナル抗体がヒトモノクローナル抗体またはヒト化モノクローナル抗体である、請求項２０、２１または２４に記載の組成物。
【請求項３４】
IgGを濃厚化した血漿をさらに含んでなる、請求項２０、２１または２４に記載の組成物。
【請求項３５】
IgMを濃厚化した血漿をさらに含んでなる、請求項２０、２１または２４に記載の組成物。
【請求項３６】
IgMを濃厚化した血漿をさらに含んでなる、請求項３４に記載の組成物。
【請求項３７】
1種以上の補体成分をさらに含んでなる、請求項２０、２１または２４に記載の組成物。
【請求項３８】
1種以上の補体成分をさらに含んでなる、請求項３４に記載の組成物。
【請求項３９】
1種以上の補体成分をさらに含んでなる、請求項３５に記載の組成物。
【請求項４０】
1種以上の補体成分をさらに含んでなる、請求項３６に記載の組成物。
【請求項４１】
動物の血漿をさらに含んでなる、請求項２０、２１または２４に記載の組成物。
【請求項４２】

少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が治療用剤とコンジュゲートされたものである、請求項２０、２１または２４に記載の組成物。

【請求項４３】

少なくとも1種の抗C3b(i)抗体が検出可能な薬剤とコンジュゲートされたものである、請求項２０、２１または２４に記載の組成物。

【請求項４４】

動物が哺乳動物である、請求項１～５、１８、２０、２１及び２４のいずれか１項に記載の組成物。

【請求項４５】

動物がヒトである、請求項１～５、１８、２０、２１及び２４のいずれか１項に記載の組成物。